

新型コロナウイルスと向き合い、乗り越えるために

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、社会状況や生活環境の様々な変化が子どもたちに及ぼす影響が問題となっています。そんな中、子どもたちが不安やストレスを解消するために他者を責めたり傷付けたりすることなく、互いに支え合い認め合いながらこの状況を乗り越えられることが大切だと考えます。

本教材は、コロナ禍において感じた気持ちと向き合い、考えたり工夫したりしたことを身近な人と話し合い、偏見や差別の被害者にも加害者にもならないために何ができるかを考えることを通して、子どもたちの不安やストレスを軽減するとともに、互いの頑張りを認め合い、自尊感情を育む内容となっています。

1 新型コロナウイルス感染症の拡大以降、あなたが感じたことのある気持ちを選び、どんなときにそう感じたかを書きましょう。

自分の気持ちと向き合おう【気付く力】

「『新型コロナウイルス感染症』に関連した子どもの声」を見ながら、コロナ禍における自分の生活の変化等について出し合い、「どんなときに、どんな気持ちになったか(なるか)」を身近な人と共有することで、自分の気持ちを感じる人もいれば、同じような状況でも違う気持ちを感じる人もいることなどに気付かせる。

2 次の事柄について、思ったことを書きましょう。

社会で起きている様々な出来事と向き合おう【聴く力】

社会で起きている事象に対する様々な考えを交流することで、自分の考えをふり返り、正しい判断ができていないか(不確かな情報に振り回されたり、何かと感染症に結びつけたりしていないか等)、改めて考えさせる。

3 新型コロナウイルスによる差別や偏見をなくすためにできることを考えましょう。

今できていることを認め、今からできることを考えよう【自分を支える力】

今自分が頑張っている(できている)ことを認めるとともに、今の状況で「自分に何ができるか」という視点をもって、一人一人の頑張りを互いに認め合い、支え合いながらコロナ禍の社会を乗り越えようとする意欲を持たせる。

※ このワークシートは、日本赤十字社「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」をもとに作成しています。

【参考指導資料】

○日本赤十字社

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」

http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/200326_006124.html

「ウイルスの次にやってくるもの」

<https://www.youtube.com/watch?v=rbNuikVDrN4>

○YouTube 奈良県教育委員会 在宅教育サンプル動画2 高校生向け(人権教育)

「新型コロナウイルスに関する偏見や差別に立ち向かう」

<https://www.youtube.com/watch?v=0gh59DaA4Zo>

○奈良県福祉医療部 新型コロナウイルス感染症対策への応援メッセージ

<http://www.pref.nara.jp/2606.htm#moduleid20071>